

音楽のある街高崎
TAKASAKI MUSIC FESTIVAL 2025 9/26 FRI – 10/13 MON

9/26 FRI	19:00開演 スタジオシアター 大橋トリオ	10/5 SUN	17:00開演 大劇場 堺正章 to MAGNETS
	16:00開演 大劇場 [無料招待公演]大友直人指揮・群馬交響楽団 高崎音楽祭オープニング演奏会	10/8 WED	19:00開演 大劇場 熱帯JAZZ楽団 30th Anniversary With Voices
9/27 SAT	17:00開演 大劇場 特別共催 スターダスト☆レビュー 45周年ツアー 2025~27「星屑冒険王」	10/10 FRI	19:00開演 スタジオシアター 土岐麻子・田島貴男
	18:00開演 スタジオシアター Rei Premium Live	10/11 SAT 12 SUN	11日 17:30開演／12日 16:30開演 大劇場 ゴスペラーズ ビッグバンドコンサート
9/28 SUN	19:00開演 スタジオシアター orange pekoe Special Band Set	10/11 SAT	16:30開演 スタジオシアター 松井常松 × SISAY
	18:00開演 スタジオシアター 大西順子セクステット	10/12 SUN	19:00開演 音楽ホール 伊藤文乃×長瀬夏嵐デュオ・リサイタル
10/3 FRI	18:00開演 スタジオシアター 森山威男カルテット Tribute to JOHN COLTRANE with special guest 馬場智章	10/12 SUN	15:00開演 音楽ホール シャローネシンガーズ～時代を超える名曲コンサート
	14:00開演 大劇場 鼓童 ワン・アース・ツアーアー2025 in 高崎音楽祭	10/13 MON	16:00開演 スタジオシアター 古謝美佐子×玉城千春(Kiroro) Okinawa moon 童神～未来へ
10/4 SAT	14:00開演 音楽ホール 東京六人組	10/13 MON	13:00開演／15:30開演 大劇場 0歳から親子で楽しむ初めてのオーケストラ 高崎こどもコンサート
	14:00開演 音楽ホール 菊池洋子&郷古廉とN響の仲間たち	10/13 MON	17:00開演 スタジオシアター 大貫妙子&山弦

プレイガイド

一部公演を除き販売中

- Rei、土岐麻子・田島貴男、大貫妙子&山弦、ダイニングノーツは7月17日(木)発売
 - ゴスペラーズビッグバンドコンサートは8月24日(日)発売

※都合により出演者・曲目等変更になる場合があります。※一部の公演を除き主催者席は入場できません。

1 高崎芸術劇場

- ・メンバーズ(登録無料) <https://takasaki-foundation.or.jp/theatre/> インターネット発売対応
 - ・チケットセンター Tel 027-321-3900(午前10時~午後6時)



2 高崎市プレイガイド【窓口販売のみ】

- 群馬音楽センター
 - 箕郷文化会館
 - 吉井文化会館
 - 高崎市文化会館
 - 新町文化ホール
 - 倉渏支所地域振興課
 - 高崎シティギャラリー
 - 榎名文化会館
 - 群馬支所地域振興課

3 ローソンチケット <https://l-tike.com> 「全国のローソン、ミニストップ」

4 チケットぴあ <https://t.pia.jp> [全国のセブンイレブン]

プレイガイドについての注意事項

- ① 高崎芸術劇場チケットセンターでの電話受付販売は一般発売日の翌日から(7月17日(木)発売は18日(金)から)
 - ① 高崎芸術劇場チケットセンターの窓口販売と②市プレイガイドの窓口販売は、一般発売の翌々日から(7月17日(木)発売は19日(土)から)。
 - ゴスペラーズの公演は、①②の電話および窓口販売はいたしません。高崎芸術劇場メンバーズによるインターネット販売のみとなります。



高崎音楽祭

主催:高崎音楽祭委員会・高崎市 共催:公益財団法人 高崎財團

TAKASAKI MUSIC FESTIVAL

9.27 SAT | 高崎芸術劇場 大劇場

無料招待公演

大友直人指揮・群馬交響楽団 高崎音楽祭オープニング演奏会



©Rowland Kirishima
大友直人

©Seiji Okumiya
上野通明

日時：9月27日(土) 16:00開演(15:00開場)

出演：大友直人(指揮)、上野通明(チェロ)*、群馬交響楽団(管弦楽)

曲目：萩森英明／《沖縄交響曲》より「カチャーシー」

ドヴォルザーク／《チェロ協奏曲》口短調 作品104*

チェロ協奏曲(半角スペース)口短調(半角スペース)作品104*

ムソルグスキイ(ラヴェル編曲)／組曲《展覧会の絵》

高崎芸術劇場・芸術監督の大友直人が指揮を執る群馬交響楽団のオープニング演奏会。誰もが耳にしたことのあるクラシックの名曲や沖縄民謡など、クラシックファンからビギナーまで気軽に楽しめる、音楽祭特別プログラム。指揮者によるわかりやすい解説があります。

■大友直人 OTOMO Naoto

桐朋学園大学在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在は東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督。東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、海外オーケストラからも度々招かれており、ハワイ交響楽団には20年以上にわたり定期的に招かれている。大阪芸術大学教授、東邦音楽大学特任教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

■上野通明 UENO Michiaki

2021年ジュネーブ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝、あわせて三つの特別賞受賞。その他13歳で若い音楽家のためのチャイコフスキイ国際音楽コンクール日本人初の優勝、ヨハネス・ブームス国際コンクール優勝など、国際舞台で次々と活躍し話題となる。日本製鉄音楽賞「フレッシュユアーティスト賞」、ベートーヴェン・リング賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞など受賞歴多数。桐朋学園大学を経て、P.Wiisペブルウェイに招かれ19歳で渡米。エリザベート王妃音楽院にてゲーリー・ホフマンに師事し、アーティスト・ディプロマを取得。楽器は、1730年製A.Stradivarius "Feuermann"(日本音楽財団)、1758年製P.A.Testore(宗次コレクション)、弓はF.Tourte(住野泰士コレクション)をそれぞれ貸与されている。



●申し込み方法 [入場無料]

7月18日(金)までに、高崎音楽祭のホームページ(右記)から応募。郵送でも受け付けます。郵送での応募は、往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号、希望人数(2人まで)を書いて、〒370-0849 八島町265 ラジオ高崎内高崎音楽祭係へ。応募多数の場合は抽選します。



9.26 FRI | 高崎芸術劇場 スタジオシアター

大橋トリオ



さまざまな楽器をひとりで操るマルチプレーヤー、大橋トリオ。アーティストとしてコンサートに素晴らしい作品を発表する傍ら、テレビドラマ、CM、映画音楽の作家としても活躍しています。その洗練されたメロディと心に寄り添う歌声は、大勢のファンのみならず、多方面のアーティストからも支持されています。今回の高崎音楽祭では、映画やドラマの主題歌を手掛ける2人組ロックバンド、Bialystocksの菊池剛も参加する、特別なバックバンド編成で高崎の夜を彩ります。

日時：9月26日(金) 19:00開演(18:30開場)

¥7,000(全席指定) | Lコード：77901 | Pコード：300-146

出演：大橋トリオ(ボーカル・ピアノ・ギター)、神谷洵平(ドラム)、菊池剛 from Bialystocks(ピアノ・キーボード)、高木大丈夫(ギター・コーラス)

■大橋トリオ ohashiTrio

ボーカル、楽器演奏、作編曲など「一人」で多役をこなす「大橋トリオ」。耳心地の良い歌声とメロディライン、洗練されたアレンジを武器に、自身の楽曲はもちろん、上白石萌音やlily(石田ゆり子)など様々なアーティストへの楽曲提供やサウンドプロデュースも手がける。また、映画『余命1ヶ月の花嫁』やNHK土曜ドラマ『探偵ロマンス』の音楽、TBS番組『世界遺産』のテーマ曲など数々のテレビ番組・映画音楽も制作。最近では、是枝裕和監督の短編映画『ラストシーン』の劇伴、近鉄グループホールディングス株式会社の奈良観光キャンペーン「わたしは、奈良派。」新TVCMの音楽「青い口笛」などの制作を担当。2024年11月には最新Album「GOLD HOUR」をリリース。

TAKASAKI MUSIC FESTIVAL

9.28 SUN | 高崎芸術劇場 スタジオシアター

Rei Premium Live

卓越したギターと歌声で注目を集めているシンガーソングライター・ギタリストのRei。幼少期をニューヨークで過ごし、4歳からギターを始め、ジョニー・ウインターやエリック・クラプトンらのブルースの世界に傾倒。2015年にCDデビュー後、国内外の音楽フェスに多数出演。彼女の真骨頂であるブルースをベースに、ジャズ、ロック、フォークなど多彩な要素を取り入れた唯一無二のパフォーマンスを披露します。

日時：9月28日(日) 18:00開演(17:30開場)

¥5,000(全席指定) | Lコード：77913 | Pコード：303-319

一般発売日 7月17日(木)

出演：Rei(ギター、ヴォーカル)

■Rei レイ

卓越したギタープレイと歌唱力を持つ、シンガーソングライター／ギタリスト。幼少期をNYで過ごし、4歳よりクラシックギターをはじめ、5歳でブルースに出会い、ジャンルを超えた独自の音楽を作り始める。2015年2月、長岡亮介(ベトロールズ)を共同プロデュースに迎え、1st Mini Album『BLU』をリリース。FUJI ROCK FESTIVAL、SUMMER SONIC、RISING SUN ROCK FESTIVAL、SXSW Music Festival、Les Eurockéennes、Heineken Jazzahead!などの国内外のフェスに多数出演。2017年秋、日本人ミュージシャンでは初となる「TED NYC」でライブパフォーマンスを行った。2021年2月26日 1st Album『REI』のInternational Editionが、米国レベルVerve Forecastより全世界配信。2022年4月 コラボレーションアルバム『UILT』をリリース。細野晴臣、渡辺香津美、山崎まさよし、Cory Wongを始めとする親交のあるミュージシャンと共に作品を彩る。2022年8月にはForbes JAPAN誌が発表した「世界を変える30歳未満30人の日本人」に選出される。2023年、楽器メーカーFenderとパートナーシップ契約を結ぶ。2024年、フェンダー・ストラティスター70周年を記念したスペシャル動画「Voodoo Child: Forever Ahead of Its Time」にナイル・ロジャースをはじめとした各國のアーティストと共に演じた。



オフィシャルサイト <https://guitarei.com/>
公式X https://x.com/guita_rei
公式Instagram https://www.instagram.com/guita_rei/
公式Facebook <https://www.facebook.com/guitarei.official>
YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/c/GuitarRei>
公式TikTok https://www.tiktok.com/@guita_rei?_t=Zs-8vFDqMa0hg&r=1

10.4 SAT | 高崎芸術劇場 大劇場

鼓童 ワン・アース・ツアー 2025 in 高崎音楽祭

世界を舞台に活動する太鼓芸能集団「鼓童」が、高崎音楽祭に初出演。今年春より各地で好評を博している『鼓童ワン・アース・ツアー2025』を、高崎の地で披露します。長年愛されてきた演目から各地の芸能、そして新曲からなる構成の中で、時代や国境を超える普遍的なものに、出演者一人一人のアプローチで挑む本作。圧倒的な打音が生み出す力強さと、静寂のなかに宿る繊細な響き、魂を揺さぶるパフォーマンスを、ぜひお見逃しなく。

日時：10月4日(土) 14:00開演(13:00開場)

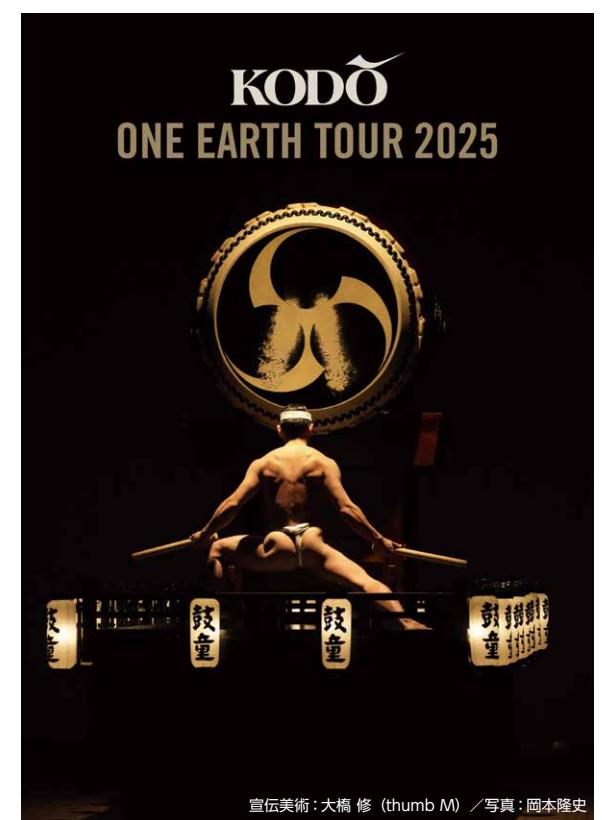
¥6,000(全席指定) | Lコード：77902 | Pコード：300-211

出演：太鼓芸能集団 鼓童

■太鼓芸能集団 鼓童 KODO

太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見いたし、現代への再創造を試みる集団。1981年、ベルリン芸術祭でデビュー。以来50以上の国と地域で7,500回を超える公演を行う。なかでも、多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」をテーマとした「ワン・アース・ツアー」は、世界各地で4,200回を数える。劇場公演のほか、小・中・高校生との交流を目的とした「交流学校公演」、ワールドミュージック・クラシック・ジャズ・ロック・ダンスパフォーマンスほか異なるジャンルの優れたアーティストとの共演や、世界の主要な国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加。佐渡島における鼓童の創造的な活動、ライフスタイルとその理念は、世界のアーティストや芸術関係者からも注目を集めている。2012年から2016年まで坂東玉三郎氏を鼓童の芸術監督に招聘した。近年はバーチャルシンガー初音ミクとのコラボレーションをはじめ、坂東玉三郎氏との「幽玄」での共演や「フジロックフェスティバル'18」への参加など幅広い活動を行なっている。2025年、大阪・関西万博の開会式に出演。

オフィシャルサイト <https://www.kodo.or.jp/>
公式X <https://x.com/KodoHeartbeat>
公式Instagram <https://www.instagram.com/kodoheartbeat/>
公式Facebook <https://www.facebook.com/KodoHeartbeat>
YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/channel/UCmyGIL5Sz9Uu2nEFy7vdQ>



宣伝美術：大橋 修 (thumb M) / 写真：岡本隆史

TAKASAKI MUSIC FESTIVAL

10.4 SAT | 高崎芸術劇場 音楽ホール

東京六人組



卓越したテクニックと感性が交差する—。クラシックの枠を超えて響き合う、個性豊かな精鋭たち「東京六人組」。東京の各オーケストラの首席奏者やソリストが織りなす、華やかで緻密なアンサンブルをご体感ください。

日時：10月4日(土) 14:00開演(13:30開場)

¥3,000(全席指定) Lコード：77903 Pコード：300-222

出演：上野由恵(フルート)、荒縫理子(オーボエ)、金子平(クラリネット)、福士マリ子(ファゴット)、福川伸陽(ホルン)、三浦友理枝(ピアノ)
曲目：モーツアルト／歌劇「フィガロの結婚」序曲
プロコフィエフ／バレエ音楽「ロメオとジュリエット」より 他

■ 東京六人組 Tokyo Rokuningumi

東京の各オーケストラの首席奏者やソリストとして活動する同世代のメンバーで2015年に結成されたアンサンブル。サンリーホール ブルーローズでのデビュー公演を皮切りに、各地で公演を重ねていて。2015年よりCDをリリース。いずれもレコード芸術誌で「特選盤」に選出され、各方面で高い評価を得る。既存のオリジナル曲のみならず、オーケストラ曲や室内楽曲の編曲も積極的に行い、着実にレパートリーを開拓し続ける活動に注目が集まっている。

10.5 SUN | 高崎芸術劇場 音楽ホール

菊池洋子&郷古廉とN響の仲間たち



本県出身でピアノの名手・菊池洋子と、NHK交響楽団第1コンサートマスターの郷古廉との共演が実現。郷古が信頼するN響弦楽器の名手たちとともに紡ぐ、珠玉の室内楽です。高崎音楽祭でしか味わえない、心震わす共演をどうぞご期待ください。

日時：10月5日(日) 14:00開演(13:30開場)

¥5,000(全席指定) Lコード：77904 Pコード：300-229

出演：菊池洋子(ピアノ)、郷古廉(ヴァイオリン)、村尾隆人(ヴァイオリン)、村上淳一郎(ヴィオラ)、中実穂(チェロ)、本間達朗(コントラバス)
曲目：ショパン／ピアノ協奏曲 第1番(室内楽版)
シューベルト／ピアノ五重奏「ます」

■ 菊池洋子&郷古廉とN響の仲間たち

ヨーロッパと日本を頻繁に往復しながら活発な演奏活動を展開している菊池洋子と、若き時代にウインで研鑽を積み、その後の目覚しい成長からNHK交響楽団の第1コンサートマスターに迎えられ、ソリストとしての活動と両立させながらすべての演奏で高い評価を得ている郷古廉との共演が実現。郷古の信頼するN響弦楽器の仲間たちと共に珠玉のレパートリーをお届けします。

10.8 WED | 高崎芸術劇場 大劇場

熱帯 JAZZ 楽団 30th Anniversary With Voices



■ 热帯JAZZ樂團 Nettai Jazz Gakudan

我が國のラテン音楽シーンをリードし続けて来たバーカンジョンニスト、プロデューサーのカルロス菅野が“オルケスタ・デ・ラ・ルス”を脱退後、日本のインストゥルメンタルシーンを代表するミュージシャンを一堂にを集めスタートした、ラテン・ジャズ・ビッグ・バンド。無機質な音楽が溢れている昨今、メンバーが創り出すパワフルなリズムとハーモニーは年齢を問わず幅広い観客を魅了する。

■ 城田優 SHIROTA Yu

2003年に俳優デビュー以降、ドラマ、映画、舞台、音楽など幅広いジャンルで活躍。近年の主な出演作に、ドラマ「エンジェルハイ」(NHK/Amazon Prime)、「いきなり婚」(NTV)、連続テレビ小説「カムカムエババディ」(語り手)(NHK)、映画「コンフィデンスマント英雄編」などがある。舞台ではミュージカル『エリザベート』で第65回文化庁芸術祭「演劇部門」新人賞、2018年ミュージカル『ブロードウェイと弾弾』で第43回菊田一夫演劇賞、2021年ミュージカル『NINE』で第28回読売演劇大賞優秀男優賞を受賞する等数々の賞を受賞。



■ 福原みほ FUKUHARA Miho

1987年6月19日生まれ。15歳でソニー・ミュージックにスカウトされ、18歳で北海道限定アルバム『Step☆Out』など2枚をリリース、計1万枚を売り上げる。2009年にメジャー・デビューアルバム『RAINBOW』を発表し、オリコンチャート2位・15万枚以上のセールスを記録。Bluenote(日本・中国)、Billboard Live Japan、Fuji Rock、Summer Sonic、Rising Sunなど国内外のフェスやライブハウスに出演。Leona Lewis、AI、三浦大知、Charlie Limとの共演をはじめ、多数アーティストのゲストボーカルも務める。



10.5 SUN | 高崎芸術劇場 大劇場

堺正章 to MAGNETS



堺正章が豪華メンバーとともに立ち上げたバンド「堺正章 to MAGNETS」が高崎に登場。スパイダース、ゴダイゴといった伝説のナンバーが現代に甦ります。時代を越えて響く名曲の数々、今この瞬間にしか出会えない音楽体験を、劇場で心ゆくまでご堪能ください。

日時：10月5日(日) 17:00開演(16:00開場)

[S席]¥8,500 [A席]¥7,500(全席指定)

Lコード：77905 Pコード：300-242

出演：堺正章、ミッキー吉野(ゴダイゴ)、シンド・カフカ、ハマ・オカモト(OKAMOTO'S)、澤竜次(黒猫CHELSEA)

■ 堀正章 to MAGNETS

「生涯最後のバンドをしたい」という堀正章の言葉をきっかけに、ゴダイゴの伝説的なギターボーディスティ、ミッキー吉野と、多方面で活躍する多才なドラマー・シンド・カフカが集結し、2024年より活動をスタートさせた。3人は、音楽シーンで異なる時代とジャンルを生き抜いてきたが、共通するのは音楽に対する情熱と挑戦への飽くなき探求心。バンド名の由来は、年齢やジャンルを超えて磁石のように引き寄せ合い、共鳴し合う音楽が生まれることからきている。

10.10 FRI | 高崎芸術劇場 スタジオシアター

土岐麻子・田島貴男



■ 土岐麻子 TOKI Asako

1976年東京生まれのシンガー。1976年東京生まれのシンガー。1997年にCymbalsのリードボーカルとしてデビュー。2004年の解散後ソロ活動をスタートさせ、2024年でソロデビュー20周年を迎える。本人がCMに出演したユニクロCMソング「How Beautiful」(2009年)や、資生堂「エクリシル シュベリエル」のCMソング「Gift」へあなたたはマドンナ～」(2011年)などで話題を集める。最新アルバムは2024年12月にリリースした『Lonely Ghost』。そのほか、V6、JUJU、SKE48チームKII、三宅健、Penthouseなど他アーティストへの作詞提供など、作家活動も精力的に行う。CM音楽やアーティスト作品へのゲスト参加、ナレーション、TV・ラジオ番組のナビゲーターなど、「声のスペシャリスト」として活動。K-POPの魅力をさまざまな角度から掘り下げていく連載コラム・音楽ナタリー「土岐麻子 presents 大人の沼～私たちがハマる K-POP～」を始めとし、エッセイやコラム執筆など、文筆家としても活躍している。

レギュラーラジオ：JFN系列「TOKI CHIC RADIO」

連載：音楽ナタリー「大人の沼～私たちがハマる K-POP～」、フリーペーパー「MEG」

■ 田島貴男 TAJIMA Takao

1987年、田島貴男を中心とする前身バンド“レッドカーテン”から“Original Love”に改名し“Original Love”としてのキャリアがスタート。91年“Original Love”としてアルバム『LOVE! LOVE! & LOVE!』でデビュー。代表作としてシングル「接吻」、アルバム『風の歌を聴け』などがある。バンドでの表現以外に、2011年頃より田島貴男がひとりでフット・タンパリン、フット・ストンプ、リゾネーターギターのボディヒットなどを駆使して行う「ひとりソウルショウ」や「弾き語り」での独自の表現で新機軸を見せ、数々のフェスやイベントへ出演するようになる。2021年、コロナ禍にありながら弾き語りツアーや「ひとりソウルショウ」での全国ツアーを敢行、プライベートスタジオからの配信ライブなども積極的に行い、ひとりでのライブ楽曲を収録した初のアルバム「骨toneBLUES」を発売し、話題となっている。

日時：10月10日(金) 19:00開演(18:30開場)

¥6,500(全席指定) Lコード：77914 Pコード：303-365

一般発売日 7月17日(木)

出演：土岐麻子、田島貴男(Original Love)

10.11 SAT / 10.12 SUN | 高崎芸術劇場 大劇場

ゴスペラーズ ビッグバンドコンサート



日本で最も美しいハーモニーを生み出す5人組「ゴスペラーズ」が今年も音楽祭に出演。ビッグバンドによる豪華な生演奏と共に、ここでしか聞くことのできない“ライブ”的魅力をたっぷりお届けします。

日時：10月11日（土）17:30開演（16:30開場）
10月12日（日）16:30開演（15:30開場）

¥8,500（全席指定） Lコード：77909 Pコード：300-279

8月24日（日）10:00 発売 WEB販売のみ

※就学児童はチケットが必要です。未就学児童は保護者1名につき1名のみ膝上鑑賞可能。ただし、未就学児童も座席が必要な場合はチケット必要。

※高崎芸術劇場の電話・窓口販売および市ブレイガイド（音楽センター・市文化会館・シティギャラリー、箕郷文化会館・新町文化ホール、様文化会館・吉井文化会館・倉渕支所地域振興課・群馬支所地域振興課）の窓口では販売しません。高崎芸術劇場メンバーズによるインターネット販売のみとなります。

■ゴスペラーズ The Gospellers
北山陽一、黒沢薰、酒井雄二、村上てつや、安岡優からなるボーカル・グループ。早稲田大学のアカペラ・サークル「Street Corner Symphony」で結成。メンバー全員が経験して、1994年12月21日、シングル「Promise」でメジャーデビュー。以降、「永遠（とわ）に」「ひとり」「星屑の街」「ミサガ」など、多数のヒット曲を送り出す。他のアーティストへの楽曲提供、プロデュースをはじめ、ソロ活動など多才な活動を展開。日本のボーカル・グループのパイオニアとして、全世界でも作品がリリースされている。2024年12月21日にメジャーデビュー30周年を迎え、2025年3月26日にシングル「will be fine feat. Anly」、4月23日にはLIVE Blu-ray & DVD「ゴスペラーズ 30周年記念祭@日本武道館」をリリース。2025年4月から9月にかけては51公演に及ぶ全国ツアー「ゴスペラーズ坂ツアー2025 “G30”」を開催する。

■ゴスペラーズ、GBB（ゴスペラーズビッグバンド、バンドマスター：笹路正徳・高崎市出身）
オフィシャルサイト <https://www.sonymusic.co.jp/artist/Gospellers/>
【GosTV】 <http://www.gospellers.tv/>
公式X https://x.com/the_gospellers
公式LINE https://page.line.me/the_gospellers
公式Instagram https://www.instagram.com/the_gospellers_official/
公式Facebook <https://www.facebook.com/thegospellersofficial/>
YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/@gospellersSMEJ>

10.11 SAT | 高崎芸術劇場 スタジオシアター

松井常松 × SISAY = Takasaki Music Festival

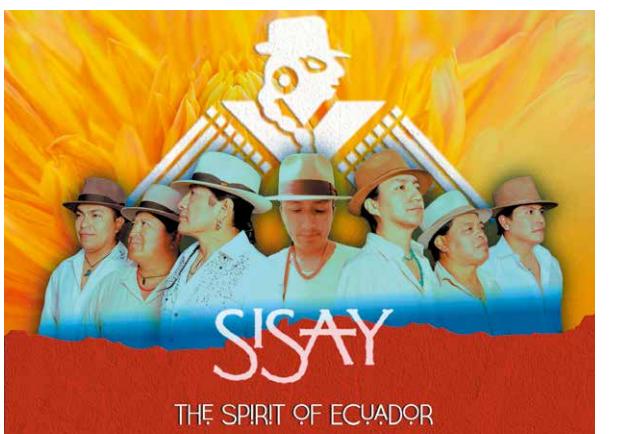


伝説のロックバンドBOØWYのベーシスト・松井常松と、エクアドルのネイティブアメリカン（南アメリカ先住民）で構成されたグループSISAY。ジャンルもバックグラウンドも異なる2組が、音楽という共通言語で響き合う特別なステージが実現します。松井常松の深く美しいベースサウンドと、SISAYによるアンデスの伝統音楽が織りなす、唯一無二のクロスオーバー・ライブ。ロックとfolklore、現代と伝統、日本と南米——すべてをつなぐ音楽体験をぜひお楽しみください。

日時：10月11日（土）16:30開演（16:00開場）

¥5,000（全席指定） Lコード：77907 Pコード：300-182

出演：松井常松、SISAY



■松井常松 MATSUI Tsunematsu

1980年、織田哲郎&9th IMAGEにベーシストとして参加。1982年「モラル」発売から、1988年「LAST GIGS」まで、BOØWYのベーシストとして活動。1989年「よろこびのうた」発売とともにソロ活動を開始し、2018年には20枚目となるアルバム『liquid』を発表。ラジオ高崎『AirPlace(木曜日ゲスト)』『solid sounds』にレギュラー出演中。

■SISAY シサイ

南米エクアドル音楽の代表で、文化大使として世界的に活躍するバンド SISAY(シサイ)（「花が咲く、開花する」）。エクアドルの民族音楽を基礎に、アンデス、ラテン、現代音楽の要素も取り入れながら、長年の歴史と経験の中で築いてきた独自の「ワールド・ミュージック」の世界を表現する。第33回高崎音楽祭(2022年)に出演。

10.11 SAT | 高崎芸術劇場 音楽ホール

伊藤文乃 × 長瀬夏嵐
デュオ・リサイタル

群馬交響楽団ソロ・コンサートマスター伊藤文乃と、首席チェリスト長瀬夏嵐が響かせる、深く美しい音楽の時間。クラシックの真髄を感じるひとときをご堪能下さい。

日時：10月11日（土）19:00開演（18:30開場）

¥3,000（全席指定） Lコード：77908 Pコード：300-276

出演：伊藤文乃（ヴァイオリン）、長瀬夏嵐（チェロ）

曲目：プレヴアル／ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲第3番

バガニーニ／ヴァイオリンとチェロのための3つの協奏的二重奏曲MS107-第2番ト長調

ドッツァウアー／ヴァイオリンとチェロのための二重奏 作品124

グリエル／ヴァイオリンとチェロのための8つの二重奏曲作品39

ラヴェル／ヴァイオリンとチェロのためのソナタ

■伊藤文乃 ITO Ayano

広島交響楽団コンサートマスターを経て、現在群馬交響楽団ソロコンサートマスター。桐朋学園大学、スイスベルン音楽院を首席で卒業。イゴール・オジム氏に師事。数々の音楽賞を受賞。



■長瀬夏嵐 NAGASE Karan

14歳より自身渡豪。帰国後、チェロを毛利伯郎氏に師事する。桐朋学園大学ソリストディプロマコースを経て2019年同交響楽団首席チェロ奏者に就任。国内外音楽賞を受賞。

10.12 SUN | 高崎芸術劇場 音楽ホール

シャローネシンガーズ
時代を超える名曲コンサート

2021年の高崎音楽祭でデビューした男女混声ユニット「シャローネシンガーズ」。若手オペラ歌手と歌謡の融合、心に響く美しいハーモニーをお楽しみください。



日時：10月12日（日）15:00開演（14:30開場）

¥3,000（全席指定） Lコード：77910 Pコード：300-328

出演：シャローネシンガーズ、福永一博（指揮）、水野彰子（ピアノ）

■福永一博 FUKUNAGA Kazuhiro

東京藝術大学大学院修士課程修了。harmonia ensemble主宰。東日本大震災復興支援「心に花を咲かせよう」プロジェクト代表。TBS金曜ドラマ「表参道高校合唱部」合唱指導・監修。JCDA日本合唱指揮者協会理事。



■水野彰子 MIZUNO Shoko

東京芸術大学ピアノ専攻卒業、同大学院修士課程室内楽研究分野を首席で修了。テレビ朝日「題名のない音楽会」、BS-TBS「日本名曲アルバム」、NHK BS プレミアム「クラシック俱楽部」出演。新国立劇場音楽スタッフ。



10.12 SUN | 高崎芸術劇場 スタジオシアター

10.12 SUN | 高崎芸術劇場 スタジオシアター

古謝美佐子 × 玉城千春 (Kiroro)
Okinawa moon 童神～未来へ

沖縄の歌姫の古謝美佐子とKiroroのボーカル・玉城千春。深い慈しみとやしさに満ちた、2人の歌声が紡ぐ“ぬくもりと祈り”的世界。それぞれの代表曲やヒットナンバーを中心に、世代と時代を越えて愛される名曲の数々を歌い上げます。沖縄の風土に育まれた音の力が、あなたの心をそっと包み込む——。胸の奥に響く、忘れがたい特別なひとときをお過ごしください。



日時：10月12日（日）16:00開演（15:30開場）

¥6,000（全席指定） Lコード：77911 Pコード：300-337

出演：古謝美佐子、玉城千春 (Kiroro)

■古謝美佐子 KOJA Misako

1954年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手。9才でレコードデビュー。86年より坂本龍一のユニットに参加。90年より女性4名沖縄民謡グループ「ネーネーズ」にリーダーとして参加。1995年末に脱退後ソロ活動開始。ソロCD「天架ける橋」「廻る命」は高く評価され自作詞の子守歌「童神」は21世紀の沖縄民謡の代表曲となる。2023年に15年ぶりのソロCD「平和星☆願い歌」を発表。高崎音楽祭出演は2003年以来。

■玉城千春 TAMASHIRO Chiharu

沖縄県読谷村出身。1995年にKiroroを結成し、98年「長い間」でメジャーデビュー。以降「未来へ」「Best Friend」など、世代を超えて愛されるヒット曲を世に送り出す。2021年にソロ活動を再開し、昨年ソロアルバム「WITH YOU」を発表。現在は音楽活動に加え、沖縄県内の学校で歌とともに“夢”や“命”的大切さ”を伝える特別授業を行なう他、アーティストへの楽曲提供など、作家としても幅広く活躍している。

10.13 MON | 高崎芸術劇場 スタジオシアター

大貫妙子 & 山弦



大貫妙子



山弦

■ 大貫妙子 ONUKI Taeko

1953年東京生まれ。1973年、山下達郎らとシーガー・ペイプを結成。75年にアルバム『SONGS』をリリース、76年に解散。同年『Grey Skies』でソロ・デビュー。1987年サントリホールでのコンサート以降、バンド編成とアコースティックのライブを並行して継続。現在までに27枚のオリジナル・アルバムをリリースしている。著作では、エッセイ集『私の暮らしかた』(新潮社、13年)ほか多数出版。CM・映画・TV・ゲーム音楽関連作品も多く、映画『Shall we ダンス?』(監督:周防正行、96年のメイン・テーマ、「東京日和」の音楽プロデュース(監督:竹中直人、98年)/第21回日本アカデミー賞最優秀音楽賞受賞)ほか数多くのサウンドトラックを手がける。また、「メトロボリタン美術館」「ピーター・ラビット」といった子どもにも親しみやすい楽曲でも知られている。近年のシティポップ・ブームで2ndアルバム『SUNSHOWER』が話題となり、2010年代には多くのアルバムがアナログで再リリースされた。

■ 山弦 YAMAGAMI

プロデューサーやアレンジャーとしても活躍する小倉博和と佐橋佳幸によるギターデュオ。そのユニークな名前は、ふたりが「『山』のような“弦”楽器を演奏すること」に由来している。アコースティックギター、エレクトリックギター、ガットギターに加え、パンジョーヤマンドリン、アイリッシュ・ブルースキ、オートハープなど、多彩な弦楽器を自在に操る演奏スタイルが魅力。1991年、桑田佳祐のライブ『Acoustic Revolution』への参加をきっかけにユニットを結成。1998年には初のアルバム『JOY RIDE』を発表した。以降も、大貫妙子とのジョイントツアーや結成15周年ライブ、再始動ツアーなど、精力的に活動。2021年には17年ぶりとなるアルバム『TOKYO MUNCH』をリリースし、翌2022年には結成30周年を記念したツアー「山弦三十祭」を開催。多くのギターファンの注目を集めている。

日本を代表するギタリスト、小倉博和と佐橋佳幸によるアコースティック・デュオ、山弦。繊細で奥行きのあるギターの響きに、大貫妙子の透明感あふれる歌声が優しく重なります。唯一無二の音楽が生まれる、心静かに浸りたくなる夜をご一緒に。

日時：10月13日(月・祝) 17:00開演(16:30開場)

¥7,000(全席指定) Lコード：77915 Pコード：303-366

一般発売日 7月17日(木)

出演：大貫妙子、山弦(小倉博和、佐橋佳幸)

10.13 MON | 高崎芸術劇場 大劇場

0歳から親子で楽しむ初めてのオーケストラ
高崎こどもコンサート

吉田みさお



小野あつこ

日時：10月13日(月・祝) 13:00開演(12:15開場)
15:30開演(14:45開場)

一般(小学生以上) ¥2,000 3歳～未就学児 ¥1,000

*2歳以下の子どもは保護者1人につき1人だけ膝上鑑賞可能。
2歳以下でも座席が必要な場合は有料。全席指定。

Lコード：77912 Pコード：300-345

出演：吉田みさお(指揮)、ピーかぶうオーケストラ
ゲスト：小野あつこ、ベイビーピーブー



特別共催 9.28 SUN | 高崎芸術劇場 大劇場

スターダスト☆レビュー45周年ツアー2025～27「星屑冒険王」

最新アルバム『星屑冒険王』の楽曲を中心に、スターダスト☆レビューのメンバーが添乗員となり、お客さんを宇宙旅行に連れて行くというコンセプトのもと、映像を使った様々な仕掛けで観客を楽しませるスタ☆レビュ流ライブ。また、長年のファンにはたまらない、久しぶりに演奏されるレアな楽曲も期待できます。高崎でその熱気を体感してください。

日時：9月28日(日) 17:00開演(16:15開場)

[一般・前売り指定] ¥8,800

[ジュニア・シニア・障がい者(児)] ¥8,300

Lコード：70885 Pコード：300-878

※ ジュニア・シニア・障がい者(児)

・割引対象：25歳以下、65歳以上のお客様、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者(1名につき1名)
・公演日に年齢確認ができる免許証・保険証等、障がい者手帳をご持参の上、入場時に係員にご提示いただけます。

※ ジュニア・シニア・障がい者(児)割引は当該チケットを事前に購入することが必須となります。当日のキャンセルバッフルを行いません。

※ 未就学児は入場できません

出演：スターダスト☆レビュー

※ パーカッションの林“VOH”紀勝は病気療養中のため出演できない可能性があります。予め、ご了承ください。

オフィシャルサイト <https://s-d-r.jp/>



■ スターダスト☆レビュー

埼玉県出身のロックバンド。1981年にアルバム『STARDUST REVUE』でデビュー。デビュー43年を迎えた現在も100公演を越える全国ツアーを展開し、ライブ総数は2700回を越えており、エンターテインメントに富んだライブ・パフォーマンスとバンドとして完成されたテクニックは世代を超えて高い評価を受けている。

2001年8月にデビュー20周年記念として静岡県つま恋で開催した「つま恋100曲ライブ～日本全国味めぐり～お食事券付」において101曲演奏した事が「24時間で最も多く演奏したバンド」としてギネスワールドレコーズに認定されている。2月26日に4年ぶり39枚目となるオリジナルアルバム『星屑冒険王』リリースし、3月1日より全国ツアー・スターダスト☆レビュー 45周年ツアー2025～27「星屑冒険王」をスタートさせた。

協賛公演 11.8 SAT | 高崎芸術劇場 大劇場

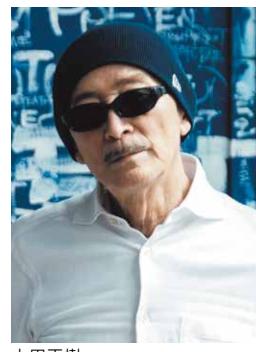
第51回
明治大学マンドリンコンサート

日時：11月8日(土) 17:00開演(16:00開場)

¥4,000(全席指定) 一般発売日 8月1日(金)

出演：明治大学マンドリン倶楽部 特別出演：上田正樹

問い合わせ先：明治大学マンドリンコンサート実行委員会(担当：林 克典)
TEL.090-3918-4257 [受付時間：月～金曜日 9:00～16:00]



上田正樹



明治大学マンドリン倶楽部

高崎芸術劇場
TAKASAKI CITY THEATRE

〒370-0841 群馬県高崎市栄町 9-1
TEL 027-321-7300(代表) FAX 027-321-7305

会場周辺は大変混雑するので、公共交通機関のご利用をお願いします。高崎駅からはペデストリアンデッキで会場までつながっているため大変便利です。お車でお越しの場合は、周辺の駐車場にお停めください。

高崎芸術劇場に専用駐車場はありません

お問い合わせ：高崎音楽祭委員会 Tel:027-322-9195



TAKASAKI MUSIC FESTIVAL

DINING NOTES

TAKASAKI JAZZ 3Days



上質な音楽と食事を楽しむ特別な3日間

10.3 FRI | 10.4 SAT | 10.5 SUN

国内トップクラスの演出・音響効果を誇る「高崎芸術劇場スタジオシアター」。ダイニングノーツは、この空間をさらに堪能していただくためにライプレストラン形式で公演を実施します。三夜続けて国内を代表するトップジャズアーティストが出演。そのパフォーマンスを存分に味わうために、選りすぐりのドリンクとそれにふさわしい食事、さらには上質なインテリアをご用意して、皆様をお待ちしております。

期間:10月3日(金)~5日(日) 会場:高崎芸術劇場 スタジオシアター

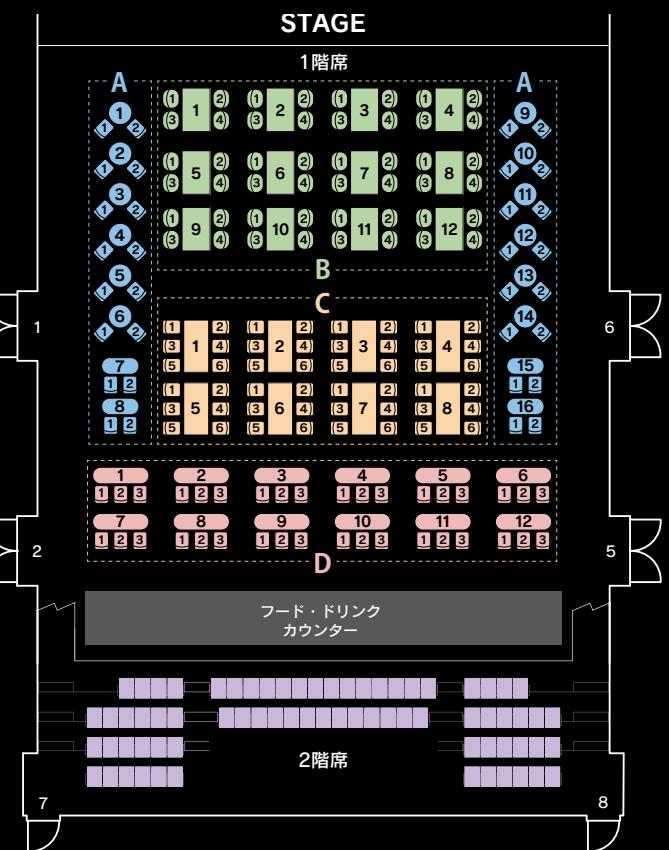
1階席 1ドリンク・シェフの創作グルメBOX付き(全席指定)

A ペア(2人1組の料金) ¥19,000 B アリーナ(お1人様の料金) ¥9,000

C センター(お1人様の料金) ¥9,000 D カウンター(お1人様の料金) ¥8,500

2階席(全席指定) ¥5,500 ※2階席は飲食不可

7月17日(木) 10:00 発売 [電話:7月18日(金)10:00/窓口:19日(土) 10:00 発売]
チケット販売は高崎芸術劇場(メンバーズ、チケットセンター、窓口)のみ



DAY 1 | 10.3 FRI

orange pekoe Special Band Set



日時:10月3日(金) 19:00開演(18:00開場)

会場:高崎芸術劇場 スタジオシアター

出演:ナガシマトモコ(ヴォーカル)、藤本一馬(ギター)、林正樹(ピアノ)、須川崇志(ベース)、斎藤良(ドラムス)、Kan(バーカッショhn)

オフィシャルサイト <https://www.orange-pekoe.com/>
公式Instagram https://www.instagram.com/orangepekoe_jp/
公式X https://x.com/orangepekoe_jp
公式Facebook <https://www.facebook.com/orangepekoejp/>
公式TikTok <https://www.tiktok.com/@orangepekoejp>

ヴォーカルのナガシマトモコとギターの藤本一馬によるユニット“orange pekoe”が、高崎音楽祭だけの特別編成で、ナチュラル&オーガニックなサウンドを響かせる。1998年に活動を開始し、ジャズ、ラテン、ブラジル音楽、ソウルなど、さまざまなジャンルのサウンドを独自に昇華したスタイルで活躍。メジャー1stアルバム『Organic Plastic Music』は「日本ゴールドディスク大賞ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」など数々の賞を受賞。オレペコの包み込むような歌とギター、多幸感あふれる音楽に満たされた上質な空間で、心潤う時間を届けます。

■ orange pekoe オレンジペコ

ナガシマトモコ(ヴォーカル、作詞、プロデュース)と藤本一馬(ギター、作曲、編曲、プロデュース)により1998年、兵庫県・関西学院大学軽音楽部で結成。在学中にインディーデビュー、2002年1stアルバム『Organic Plastic Music』(BMG Japan)でメジャーデビュー。「日本ゴールドディスク大賞ニュー・アーティスト・オブ・ザ・イヤー」など数々の賞を受賞。収録曲「Happy Valley」は史上初のFMラジオ32局のヒベーローテーション曲となる。その後ライブを中心に活動、国内・海外のフェスにも出演多数。2016年～2019年N.Y.LAに拠点を移したのち、帰国。現在まで、CDやコード盤を含んだ作品として、7枚のオリジナルアルバム、ビッグバンドアレンジ盤やベストアルバムなど4枚の企画アルバム、そしてNHKホールでのツアーファイナルライブDVDをリリース。ソロ活動として、ナガシマトモコはNia名義NY録音の『NIA』(KING RECORDS)が国内、米国、ヨーロッパでCDリリースされ、2024年にはTomoko Nia(ともこにあ)名義で、ビートメイキングや全楽器演奏、ジャケットデザインまで一人きりで行ったセルフプロデュースEP『UCHI』を発表。藤本一馬はインストゥルメンタル曲を中心としたソロ名義でのCD作品をこれまでに4枚リリース。また国内や海外の様々なアーティストとのライブ演奏や共演作品をリリース。その他レコーディングや舞台への参加、楽曲提供など多岐に渡り活動中。

DAY 2 | 10.4 SAT

大西順子セクステット



日時:10月4日(土) 18:00開演(17:00開場)

会場:高崎芸術劇場 スタジオシアター

出演:大西順子(ピアノ)、井上陽介(ベース)、吉良創太(ドラムス)、広瀬未来(トランペット)、吉本章紘(サックス)、和田充弘(トロンボーン)

■ 大西順子 ONISHI Junko

1967年京都生まれ。東京に育つ。1989年、バークリー音楽大学を卒業、ニューヨークを中心にプロとしての活動を開始。1993年1月、デビュー・アルバム『WOW』がスイングジャーナル誌ジャズ・ディスク大賞日本ジャズ賞を受賞。1994年4月、セカンド・アルバム『クルージン』が米国ブルーノートより発売。5月、NYの名門ジャズ・クラブ“ビレッジ・バンガード”に日本人として初めて自己のグループを率いて出演。2000年3月突然の長期休養宣言。2007年、活動再開。2009年7月にアルバム『樂興の時/Musical Moments』をリリース。2010年3月には新作『ハロック』をニューヨークでレコーディング。2012年夏、突然の引退宣言。2013年9月『サイトウ・キネン・フェスティバル松本』へ出演。小澤征爾氏の猛烈な誘いに負けて、一夜限りの復活として出演を決める。小澤征爾率いるサイトウ・キネン・オーケストラと大西順子トリオの共演は、大きな話題に。2015年9月『東京JAZZ』へ出演、シーンに復帰を飾る。2017年11月、『Very Special』と『Glamorous Life』を2枚同時リリース。2018年12月、新たに3管セクステットを結成し『XII (twelve)』をリリース。2019年7月、『JUNKO ONISHI presents JATROIT Live at BLUE NOTE TOKYO』をリリース。同年、2011年と作家 村上春樹の音楽イベント『MURAKAMI JAM』で音楽監督を務める。2020年3月、3管セクステットにギターやアルトなど豪華ゲストを加えた編成、「大西順子セクステットプラス」として『Live XI』、『Unity All(Live at Pitinn完全版・3枚組)』をリリース。2021年には「大西順子セクステットプラス」から発展した大編成『JUNKO ONISHI presents THE ORCHESTRA』が始動。6月に『out of THE DAWN』をリリース。2021年12月にはトライオ編成にバーカッショニスト大儀見元が加わった『大西順子カルテット』を結成し、12月に『Grand Voyage』をリリース。

DAY 3 | 10.5 SUN

森山威男カルテット Tribute to JOHN COLTRANE with special guest 馬場智章



■ 森山威男 MORIYAMA Takeo

ドラムス奏者。1945年、東京都品川区生まれ。生後すぐに山梨県甲州市に移住。幼少期に聴いたジャズの生演奏に魅了され、ドラムに興味をもつ。甲府第一高等学校入学後、プラスバンド部に入部し、2年生からドラムを担当。東京藝術大学音楽学部器楽科に入学。在学時からジャズのセッションに参加し、山下洋輔と親交を持ち、1969年に結成された山下洋輔トリオに初代ドラマーとして参加。特異なフリーフォームを完成させ3度のヨーロッパツアーで激賞を受けたのちの1975年に山下洋輔トリオを退团。1977年からは森山威男カルテットなど、自分のグループで4ピート・ジャズに回帰。国内外はもとより、ドイツ、イタリアでも演奏。2001年『渋谷殿&森山威男／しそー』で「第56回文化部芸術祭賞コード部門(優秀賞)」「第35回ジャズ・ディスク大賞(日本ジャズ賞)」、2002年「第27回南里文雄賞」を受賞。2001年からは岐阜県「可見(かに)市文化創造センター主劇場」で「MORIYAMA JAZZ NIGHT」を毎年開催。1000人の聴衆を集め地元の文化活動に貢献している。2017年に著書『スイングの核心』を発表。山下洋輔トリオ時のフリーフォームを自ら解説。

■ 馬場智章 BABA Tomoaki

1992年、北海道札幌市生まれ。2005年、ボストンのバークリー音楽大学タイアップの「北海道グループキャンプ」を受講し、優秀賞を受賞。2010年、テリ・リン・キャリントンが指揮するバークリー・サマー・ジャズ・ワークショップのメンバーに選抜され参加。2011年のバークリー音楽大学入学後は、テリ・リン・キャリントン、テレンス・ブランチャード、ジェイミー・カラム等のアーティストと共に演奏。2016年から4年間、テレビ朝日系「報道ステーション」のテーマ曲を、属するバンド「J-Squad」で担当し、同バンドで2枚のアーティスムをリリース。2020年に帰国後はリーダー・プロジェクトに主軸に置き、これまでに『Story Teller』(2020年)、『Gathering』(2022年)の2枚のリーダー・アルバムをリリース。2022年、日本で初開催された『LOVE SUPREME JAZZ FESTIVAL JAPAN』に、DREAMS COME TRUE feat. 上原ひろみ、Chris Coleman、古川昌義、馬場智章、aTak、Answer To Rememberの3バンドで出演。翌年の同フェスティヴァルには自身のバンドで出演を果たした。2023年公開のアニメーション映画『BLUE GIANT』にて、主人公・宮本大のサックス演奏を担当。また、ルイス・ゴールのバンドの一員として国内外のツアーワーに参加するほか、マーク・ジュリアナ、マカヤ・マクリヴェン、マーキス・ヒル、ベン・ウェンデルなど世界各国のミュージシャンとのコラボレーションイベント『BaBaBar』をオーガナイズしている。

日時:10月5日(日) 18:00開演(17:00開場)

会場:高崎芸術劇場 スタジオシアター

出演:森山威男(ドラムス)、川嶋哲郎(サックス)、魚返明未(ピアノ)、須川崇志(ベース)、special guest 馬場智章(サックス)